



シン・着古学への招待

あたらしい考古学を知ろう

9 11.15(土) シン・考古学をはじめよう

シン・考古学への招待(イントロダクション) 時津 裕子(高千穂大学人間科学部:教授)

シン・考古学へのたしかな歩み ― 認知考古学からマテリアマインドへ ― 松本 直子(岡山大学文明動態学研究所: 教授)

9 11.22(土) 「実験×考古学」でわかること

石器づくりで何がわかるか ―実験考古学のススメ― 長井 謙治(愛知学院大学文学部:准教授)

実験対象は考古学者一考古学者のワザを解剖しよう一時津裕子(高千穂大学人間科学部:教授)

9 11.29_(土)「デジタル × 考古学」のリアル

デジタルツインの考古学 — 詳細な 3D 複製が変える遺跡調査と遺物の分析 野口 淳(公立小松大学次世代考古学研究センター:特任准教授)

デジタル技術が魅せるあたらしい博物館展示・研究可能性上野 祥文(国立歴史民俗博物館:准教授)

9 12.6(土) シン・考古学の拡がり

土器づくりの新しい理解のために — 民族誌・認知考古学・考古科学 平川ひろみ((独) 奈良文化財研究所: 客員研究員)

新しい考古学は何をもたらすか — 発掘調査から人の理解まで — 中園 聡 (鹿児島国際大学国際文化学部: 教授)

4日間全8講座(13:00~16:30)

会場:高千穂大学タカチホホール

受講費無料(初回参加時に資料代500円が必要です)

参加申し込み・会場アクセス・お問い合わせ







